

## 平成24年緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰受賞者・功績概要

### [個人]

川田 淳 (北海道河東郡音更町)  
楠美 タヒ (青森県青森市)

### [団体]

株式会社ケーエムエフ 花泉工場 (岩手県一関市)  
※ 浪江植林ボランティア (福島県双葉郡浪江町)  
笠間市立友部中学校 (茨城県笠間市)  
特定非営利活動法人 フォレストぐんま21 (群馬県前橋市)  
高崎市立矢中中学校 (群馬県高崎市)  
※ 国営昭和記念公園こもれびの里クラブ (東京都立川市)  
※ 特定非営利活動法人 小網代野外活動調整  
会議 (神奈川県横浜市)  
富山市立大久保小学校 (富山県富山市)  
特定非営利活動法人 ひょうご森の倶楽部 (兵庫県神戸市)  
飯南町 (島根県飯石郡飯南町)  
※ 馬野原夢街道 (島根県邑智郡邑南町)  
※ 国土交通省推薦分

[団 体]

---

なみえしよくりん  
浪江植林ボランティア

---

所 在 地 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字南深町43番地

代 表 者 会長 高田 昇

---

<功績の概要>

同団体は、「豊かな緑の財産を地元から」をスローガンに、福島県浪江町を流れる請戸川<sup>うけど</sup>上流域の国有林を活動フィールドとして森林整備を行っている。

また、「浪江町ボランティア協議会」の会員として、植林活動以外にも町内を流れる請戸川、高瀬川の河川清掃活動を行うとともに、住民に参加の働きかけを行うなど各種ボランティア活動の推進に努めている。

更に、同団体による植林活動を契機として、平成10年より浪江町が植林ボランティア活動を行うようになったほか、近隣の町にも活動の輪が広がるなど、地域への緑化思想の普及啓発に大きな成果を上げている。

同団体は、毎年4月29日を中心に、ボランティア参加者を募って植林や枝打ち等の緑化活動を行っており、平成22年には地域の住民121名が参加し、サツキやアジサイを510本植樹した。

現在、福島第一原子力発電所の事故により活動場所が警戒区域に指定され、会員も避難中のため同団体の活動は休止状態であるが、昨年10月8日には会員が集まり、今後、活動が出来る状況になればすぐにでも再開することを確認している。

[団 体]

---

こくえいしやうわきねんこうえん さと  
国 営 昭 和 記 念 公 園 こ も れ び の 里 ク ラ ブ

---

所 在 地 東京都立川市緑町3173番地

代 表 者 指導員代表 豊泉 喜一

---

< 功績の概要 >

同団体は、「武蔵野・昭和・農業」をテーマに、かつての暮らしの知恵を再発見し、その文化を伝承して将来へと発展継承することを基本方針として掲げながら、「こもれびの里」において活動を行っている。

同団体は、計画段階から参加者を公募するなど市民参画の手法を取り入れており、市民と行政が協働で公園施設である「こもれびの里」をつくり上げている。

平成19年に供用を開始して以来、雑木林づくりのための植樹やエリア内全域の除草、低木類の刈込、果樹類の剪定、竹林の管理作業に取り組んでおり、平成21年には「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞した。

また、武蔵野の農業や文化を継承するため、炭焼き窯を設置して炭焼きを行うとともに、伝統的な装飾の製作や講話活動を行っている。

更に、堆肥づくりやハナハス、アヤメ等の植付け、管理などを通じて緑地を良好な状態に保っており、なつかしさのある魅力的な「昭和30年代の武蔵野の農村風景」を維持している。

[団 体]

---

とくていひえいりかつどうほうじん  
特定非営利活動法人  
こあじろやがいかつどうちようせいかいぎ  
小網代野外活動調整会議

---

所 在 地 神奈川県横浜市港北区綱島西二丁目5番10号  
代 表 者 代表理事 岸 由二

---

<功績の概要>

同団体は、希少種を含む多様な生態系が存在している三浦市小網代の森を守るため、神奈川県との協働事業として、平成13年から5年間にわたり、ボランティアの学生等を集いながらビオトープの整備等を行い、貴重な自然環境の保全に大きく寄与した。

また、協働事業終了後も保全活動を継続して実施しており、小網代の森は自然環境を学習する場としても利用されている。

同団体の環境保全活動が端緒となって、同森林の貴重な自然環境が認められることとなり、平成17年に新規としては32年ぶりとなる国土交通大臣による近郊緑地保全地域の指定が行われ、更に、平成23年には近郊緑地特別保全地区の指定を受けた。

近年は、企業による支援を受けながら活動を広げており、自然環境の保全や環境教育を推進している。

[団 体]

---

まの はら ゆめ か い どう  
馬野原夢街道

---

所 在 地 島根県邑智郡邑南町鱒淵1575番地

代 表 者 代表 上田 キヨ子

---

<功績の概要>

同団体は、昭和60年頃から自主的に花いっぱい活動を実施してきたが、平成元年に同団体が所在する島根県邑智郡邑南町おおなんちょう(旧瑞穂町)において、「ふるさと作り」を目的に、道路沿いに花や花木を植栽する「美し国・みずほ・花と幸せの郷づくり」事業が策定されたことを契機として、正式に結成された。

同団体は、馬野原上・下集落内の馬野原街道(主要地方道はまださくぎせん浜田作木線)の延長3,200mに四季折々の花を植え、除草作業と合わせ周囲の美化に努めている。

平成12年からは、ハートフルロードしまね(島根県道路愛護ボランティア制度)の実施団体に認定され、ますます活発な活動を展開しており、これらの活動は、町のイメージアップにつながるとともに、新たな観光資源となっている。

更に、こうした取組は、地域との連帯感を深めることにより、ふるさとを守り、ふるさとを作ることへも繋がっている。